

3月22日 春休み前全校集会

式典が終わって1週間。6年生が卒業した寂しさを感じながらも、5年生がしっかりと下級生の面倒を見ながら、全員が落ち着いて仲良く過ごすことができました。

最終日となった春休み前全校集会でも、立派な態度や、代表の発表から、一人一人が上新城小学校で培ったバトンを引き継ぎ、次へ進む心の準備が整っていると感じました。

○1年間の思い出

1年 佐藤 桜来

わたしの上しんじょう小学校でのおもい出は4つあります。

1つめはうんどう会です。グラウンド3しゅうをさいごまでがんばれてよかったです。

2つめはとうそう中です。みんなでにげるのがたのしかったです。

3つめはきゅうしよくです。わたしは入学したときより、きゅうしよくをたべられるようになりました。

4つめは、字がうまくなったことです。入学したときよりも字がうまくなって、とても、とてもうれしかったです。

上しんじょうはとてもたのしかったです。よいおもい出ができました。



○1年間の振り返りと6年生で頑張ること

5年 佐藤 佳奈栄

私は、最後の1年、高学年として進んで仕事をし、新しい取り組みにたくさんチャレンジしました。代表委員会の副委員長として、みんなの意見を聞いて進めました。「エミリー先生感謝祭DX」は、自分たちで会を企画して準備を進めました。エミリー先生も全校のみんなも楽しみました。特に5年生3人が中心となった「上小旅立ちの会」では、下の学年を引っ張りながら協力して進めることができました。また、最後の代表委員会では、1年間の振り返りをするだけではなく、最後に何かできることがないか歴代の委員会ファイルを見て考え、「卒業証書授与式・閉校記念式典」に向けてどのような気持ちで取り組むのか、式のテーマを決めることにしました。当日は、上新城小最後の卒業式だったので、悲しい気持ちになりました。

今年はいろいろな行事が最後となりました。せせらぎフェアでは、「上新城音頭」を披露して、5年生3人で歌を歌ったり踊りを踊ったりしたことが楽しかったです。地域の方やふるさと先生方には感謝の気持ちをしっかりと伝えることができましたと思います。

4月から飯島南小で学習しますが、人数が多い分、授業でいろいろな考えが出ると思うので楽しみです。バスで登下校する時には、上新城のリーダーとして、みんなをまとめたいです。新1年生がバスに乗る時など、優しく声をかけてあげたいです。今はまださみしい気持ちもありますが、飯島南小のリーダーとしても、みんなと協力してがんばります。

<令和3年度末教職員定期人事異動による転出職員のお知らせ>

この度の教職員定期人事異動により、下記の教職員が転出となりましたのでお知らせいたします。3月末の閉校に伴い、全職員が対象となります。

在職中は、地域の皆様の温かいご支援・ご協力に支えられて勤務をすることができました。職員一同深く感謝申し上げますとともに、今後もお力添えをいただきますよう、お願い申し上げます。

校長 長頭 職員
事務 職員
養護 教諭
1・2年 担任
3・4年 担任
5・6年 担任
すぎのこ 担任
5年 所属
技能 員
校務 員
給食配膳 員
学級支援ポーター
学校 司書

石安 井田 麻知 貴明
旭 恭子
吉田 菜々子
佐藤 勇人
組谷 健太郎
林 智香
丸山 直美
佐藤 みどり
小熊 優
永田 郁子
工藤 美恵子
宇佐美 麻由子
中村 咲子

秋田市立四ツ小屋小学校へ
秋田市立飯島南小学校へ
秋田市立金足西小学校へ
秋田市立浜田小学校へ
秋田市立下北手小学校へ
秋田市立下浜小学校へ
秋田市立飯島南小学校へ
秋田市立土崎南小学校へ
秋田市立築山小学校へ
退職
秋田市立下新城小学校へ
秋田市立金足西小学校へ
秋田市立飯島南小学校へ
秋田市立飯島南小学校・八橋小学校へ



※14名



山 な み

ーありがとう上新城 みんなでつなごう！未来へのバトンー

令和3年度
上新城小学校報
第11号

発行年月日
令和4年3月29日
文責：校長



147年の歴史に幕 これまでの温かいご支援に感謝申し上げます

前庭にまだ雪が残る3月11日、秋田市長ならびに秋田市教育委員会、およびご来賓の方々をお迎えして、卒業証書授与式ならびに閉校記念式典を無事挙行することができました。

厳かな雰囲気の中、子どもたちは立派に証書をいただき、学校や地域の皆様への精一杯の感謝の気持ちを込めて呼び掛けを行い、会場の皆様と校歌を斉唱しました。ご参列いただいた皆様からは、「感動した」「立派だった」とお褒めの言葉をいただき、卒業生も在校生も、新たな未来への一步を踏み出す日となりました。

地域の皆様のごこれまでのご支援に深く感謝申し上げますとともに、これからも「地域の子ども」として温かく支えてくださいますよう、お願い申し上げます。

<当日の式次第>

- 1 開式の言葉
- 2 国歌、秋田市記念市民歌斉唱
- 3 修了証書並びに卒業証書授与式
- 4 市長あいさつ
- 5 来賓あいさつ（秋田市議会議長 岩谷政良様）
- 6 校長あいさつ
- 7 「みんなでつなごう 未来へのバトン！」（児童呼び掛け）
- 8 校歌斉唱
- 9 校旗返納
- 10 閉式のことば

○市長あいさつ（秋田市長 穂積 志様）

上新城小学校の卒業証書授与式ならびに閉校記念式典の開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

本日、児童、保護者、学校関係者の皆様、岩谷議長をはじめ、市議会議員および地域のご来賓の皆様、そしてこれまで、上新城小学校を支えてこられた多くの皆様のご臨席を賜り、秋田市立上新城小学校卒業証書授与式並びに閉校記念式典を挙行できますことに対し、設置者として厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、式典の挙行が危ぶまれましたが、関係者の皆様のご協力により、本日開催できますことに心から感謝申し上げます。

上新城小学校は、明治7年に開校して以来、147年の長きにわたり、地域の教育・文化の中心として大きな役割を果たしてまいりました。

本校のある、上新城地区は、流れ清き新城川の恵みを受ける田園が広がる緑豊かな地域であり、また、県指定史跡の「上代窯跡」など、歴史的資料が数多く出土する文化の香り高い地域でもあります。このような長い歴史と伝統ある豊かな環境の中で、本校は、毎年、上新城地区振興会が主催する「ヤマメの稚魚放流」や、ふるさと先生を講師に招いての稲作、畑作活動を行うなど、特色ある教育活動に取り組み、すばらしい校風と伝統を築き上げてこられました。



先日お会いした児童とふるさと先生からは、この1年で取り組んできた学校行事についてや、農業を通してふるさと教育のありがたさ等について伺いし、本校の長い歴史と伝統は、地域に根ざした教育実践の成果であると感じたところであり、学校関係者および地域の皆様の惜しみない努力と教育にかける熱い思いに、改めて深く敬意を表するものであります。

また、このときにお伺いした、思い出の学校行事や飯島南小学校との交流活動等については、3月20日の秋田市広報番組「わがまち大好き秋田市長です」にて放送予定ですので、本校の今年1年の

軌跡を、関係者の皆様にもぜひご覧いただければと思います。

さて、このたび、地域の皆様から愛されてきた上新城小学校が閉校になりますことは、在校生はもとより、地域や保護者の皆様におかれましても限らない愛惜と万感の思いでいらっしやることと思います。5年生までの子どもたちは、4月から飯島南小学校に通うこととなりますが、上新城地区の子どもたちがのびのびと明るく学校生活を送ることができるよう、よりよい教育環境の整備に努めてまいりますので、皆様におかれましては、これまでと変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

そして、6年生の皆さん、卒業おめでとうございます。本校最後の卒業生となる皆さんは、4月からは飯島中学校に通う中学生となります。中学校では、今まで以上に楽しいことも努力しないといけないこともあると思いますが、失敗を恐れず、新しいこと、やってみたいことに、どんどんチャレンジして大きく成長してほしいと思います。

そして、1年生から5年生までの皆さんは、4月からは、飯島南小学校に通うこととなります。卒業生の皆さんも、5年生までの皆さんも、この上新城小学校での思い出と「みんなでつなごう未来へのバトン!」を胸に、そして、「ふるさと上新城」で学んできたことに自信と誇りをもって、新しい学校でも精一杯取り組んでくれることを心から願っております。

結びに、豊かな自然に恵まれ、歴史と伝統のある上新城地区のますますのご発展と、開校以来、本校の発展にご尽力くださったすべての皆様に感謝申し上げますとともに、心からの敬意を表しまして、あいさついたします。

(※「わがまち大好き秋田市長です」は秋田市公式の You Tube から1年間視聴できます。)

○来賓あいさつ（秋田市議会議長 岩谷政良様）

上新城小学校の卒業証書授与式ならびに閉校記念式典の開催にあたり、市議会を代表いたしまして一言ごあいさつを申し上げます。

まずは、上新城小学校6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。在校生の皆さんも4月からは新しい世界でのスタートとなります。この2年間、皆さんは新型コロナウイルスの影響で、楽しみにしていた行事がなくなったり、活動が制限されたりすることもあったと思いますが、そのような中にもありながらも、皆さんはたくましく困難を乗り越え、友だちや先生との絆を一層深めることができたのではないのでしょうか。そうした皆さんであれば、これから始まる中学校や小学校での学校生活でも、さらに大きく成長し、新しい学校へ未来へのバトンをつないでくれるものと期待しております。

どうか保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、これまで同様に、健やかで心豊かな子どもたちの育成のため、温かいご支援をお願い申し上げます。

さて、上新城小学校は、上新城地区の教育を担い、147年の長きにわたり、保護者や地域の皆様をはじめ、卒業生や教職員の皆様の惜しみないご尽力によって、誇らしく輝かしい伝統を築き上げてこられました。これまでの皆様の学校教育へのご協力とご尽力に、心から感謝申し上げます。

上新城地区の風土や地域の気質に思いを巡らせますと、風光明媚な新城川の田園風景のほか、貴重な文化遺産が数多く残されている地域であります。そして何より、地域の人々の深い絆と郷土愛に支えられた教育活動により、各分野で活躍する幾多の人材を輩出してこられたことは、ふるさとに根ざした教育実践の成果であり、閉校した後も、上新城小学校の伝統と崇高な精神は、決して色あせることなく、皆様の心の中で生き続けていくことと思います。

終わりに、改めて上新城小学校最後の6年生6名のご卒業を祝福しながら、上新城地区のますますのご発展と本日ご臨席の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、あいさついたします。

○校長あいさつ（上新城小学校長 石井麻貴）

開校以来、地域の皆様に愛され続けてきた上新城小学校。147年の歴史を閉じるにあたり、皆様の愛惜の念はいかばかりか、とご推察いたします。しかし、決まったからには「子どもたちのために」と学校を支えていただきました。御来賓、地域、保護者の皆様、教職員の皆様、そして秋田市教育委員会ならびに関係各課の全ての皆様から、長きにわたり上新城小学校を支えていただいたことと、本日、3月11日に卒業証書授与式ならびに閉校記念式典を挙行できますことに、深く感謝申し上げます。





さて、今年の本校のスローガンは「ありがとう上新城 みんなでつなごう 未来へのバトン！」です。学校に伝わる、未来につなぐたいバトンについてお話しします。

1つ目は地域とのバトンです。上新城小学校は「地域と共にある学校」です。時代が変わっても子どもたちを慈しみ、惜しみなく支えてくださったふるさと先生や地域の皆様おかげで、子どもたちは、上新城の自然と文化にふれる多くの体験に心躍らせ、充実した学校生活を送ることができました。

2つ目は世代をつなぐバトンです。PTAを中心に、楽しい企画を実現していただき、「大人ってすごい。」と子どもたちは憧れを抱いていました。スポーツタイムには幼稚園からかわいい声援が届き、母校訪問では中学生が優しく接してくれる。世代を超えたつながりは、子どもたちの心を豊かに育んできました。

そして一番は本校の子どもたちです。行事が進むごとに、工夫を凝らし、せせらぎフェアでは、これまでの子どもたちがそうであったように、一人何役もの長セリフを物ともせず伝える姿に、これまでの伝統と、地域や学校への思いを感じました。この一年、飯島南小学校との交流、多くの方々との触れ合い、学校の歴史や地域のよさを改めて見つめ直すことを通し、たくましく成長した子どもたち。その凜とした姿から、未来へ進む心の準備は、整ったのだな、と感じました。この子たちこそが未来へのバトンです。これまでのご支援に感謝申し上げるとともに、学校が変わってもどうぞ「地域の子ども」として温かく見守ってくださるようお願いいたします。

児童のみなさん、この先何があるかと、あなたたちには上新城があります。みんなが応援しています。そして、これから行く学校にも、その学校を支えてくださる方々がいます。それを忘れずに、新たな仲間と力を合わせて、進んでください。

最後に、卒業生のみなさん、ご卒業おめでとう。6年生が登壇すると、がらりと空気が変わります。今朝担任の先生から、6年生は、これまで卒業した4367人の先輩たちの思いも、ここを卒業したかったであろう在校生の思いも受け止めて卒業式を迎える、とめあてをたてていたと聞いて、胸がいっぱいになりました。学校に寄せる多くの方の思いを受け止め、全校みんなの笑顔を引き出した、あなたたちは最高の上小のリーダーです。「心清らかに」「誇り高らかに」歩み続けていくことを祈り、私の挨拶といたします。



式典の様子から



緊張の面持ちで卒業生入場



修了証書授与



卒業証書授与



卒業生保護者へ感謝のお花



心を込めて歌と呼び掛け



秋田市長へ校旗返納



閉校記念事業実行委員会委員長
渡邊良雄様 記念碑披露あいさつ



大型モニターで記念碑披露



告知看板前で卒業生記念写真